

日本協同組合学会 Newsletter

Vol.22 No.1(通巻52号)

2011年1月11日

～新年度ごあいさつ号～

発行 日本協同組合学会 責任編集 会長 村岡範男
〒100-6837 東京都千代田区大手町1-3-1 JA全中教育部内
Tel : 03-6665-6260 Fax : 03-3217-5073
Eメール : coopstudies-jimukyoku@zenchu-ja.or.jp
ホームページ : <http://coopstudies.jp>

ご挨拶

日本協同組合学会会長 村岡 範男

日本協同組合学会会員、理事、常任理事およびご協力・ご支援いただいた皆様、新年明けましておめでとうございます。

創立30周年という日本協同組合学会にとりまして記念すべき年の一連の活動につきましては、皆様のご協力・ご支援のもとに極めて有意義かつ成功裡に終えることができました。心より御礼申し上げます。

現在は常任理事会を中心に、さっそく新しい年度の活動につきまして知恵とエネルギーを注いでいるところでありますが、昨年度にも増して皆様のお力添えをお願いする次第です。

これからしばらくの間は、学会として2012年の国際協同組合年を意識した運営を考えなければなりません。これを国民一般に協同組合の利点をさらに深く認識してもらう好機ととらえ、新協同組合理論研究会、春季研究大会、第31回大会を中心に実りある成果をのこすとともに、国際協同組合年に関わる一連の行事、協同組合憲章の作成等に学会の存在感を示していきたいと願っております。

よろしく願い申し上げます。

会員総会報告

2010年10月23日(土)佐賀大学において開催された総会で、2009年度事業報告および2010年度事業計画が承認されました。

日本協同組合学会 2010年度事業計画

(2010年9月1日～2011年8月31日)

1. 理事会・常任理事会の開催等について

理事会ならびに常任理事会を定期的で開催して協議をおこない、学会の円滑な運営に努める。

2. 広報活動の強化

ニュースレターを随時発行し、会員への情報提供に努める。ホームページを適宜更新し、本学会に関する情報を広く提供する。

3. 第30回大会の開催について

①開催日 2010年10月23日(土)～25日(月)

②会場 佐賀大学本庄キャンパス

③共通論題 『レイドロー報告30年間』と現代協同組合運動～レイドロー報告のアプローチ』
(座長：中川 雄一郎 会員)

- ④個別論題報告
 - ⑤地域シンポジウム 「協同組合間協同の現状とその方向」(座長：木村 務 会員)
 - ⑥エクスカージョン 有田・伊万里の探索
 - 4. 2012 年国際協同組合年への学会としての対応について
 - ①春季研究大会、第 31 回大会テーマに位置づける。
 - ②協同組合憲章の作成
 - ③その他
 - 5. 第 30 回春季研究大会の準備について
開催日・会場・共通論題 未定
 - 6. 第 31 回大会の準備について
開催日：未定
会場：神戸大学(予定)
共通論題：2012 年国際協同組合年を視野に入れて検討。
 - 7. 研究活動の促進について
 - ①「新協同組合理論研究会」を年 2 回開催する。前年度企画した「労働(ディーセントワーク)と協同組合及び日本における法制化」について開催を検討する。
これを会員だけではなく、非会員にも広く公開する。若手研究者の育成のため、彼らに研究発表の機会を提供する。開催案内をホームページ、メーリングリスト等で行う。
 - ②地方研究会の開催も積極的にすすめる。
 - ③他学会や研究会等との連携について、必要な取り組みをすすめる。
 - 8. 「協同組合研究」の刊行等について
 - ①「協同組合研究」の刊行
 - 第 30 巻第 1 号：2011 年 4 月刊行予定
 - 第 30 巻第 2 号：2011 年 7 月刊行予定
 - 第 30 巻第 3 号：2011 年 10 月刊行予定
 - ②投稿の奨励
 - ③編集体制の充実
 - 9. 国際交流について
 - ①韓国協同組合学会との交流を継続・発展させる。
韓国協同組合学会への会員の派遣および日本協同組合学会大会への招聘を行う。
 - ②中国社会科学院との交流を継続・発展させる。
中国社会科学院との研究交流を深めるとともに、日本協同組合学会大会への案内状等を送る。さらに「協同組合研究」を送付する。
 - 10. 2010 年度学会賞の選考について
候補作品の推薦を募る。
 - 11. 会員拡大・会費未納者の解消について
学会の組織および財政基盤の強化をはかるため、会員拡大の努力を続けるとともに会費未納者の解消に努める。
 - 12. 事務局体制について
事務局体制の強化に努める。
- *尚、当日配布した総会次第の 2010 年度収支予算書の前年度繰越金額が 3,758,887 円となっていました。3,928,613 円の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

日本協同組合学会 2010年度収支予算書

(2010年9月1日～2011年8月31日)

収入の部

(単位：円)

勘定科目	2009年度予算額	2010年度予算額	前年比増減額	備 考
会費収入	4,492,250	4,175,500	-316,750	
普通会員	2,652,000	2,448,000	-204,000	6000円×480名×85%
学生会員	140,250	127,500	-12,750	3000円×50名×85%
賛助会員	1,500,000	1,400,000	-100,000	44団体
過年度分	200,000	200,000	0	
事業収入	350,000	350,000	0	
機関誌収入	250,000	250,000	0	機関誌購読料・バックナンバー代金
広告料収入	50,000	50,000	0	
報告要旨集収入	50,000	50,000	0	報告要旨集代金
補助金	0	0	0	科学研究費補助金*
雑収入	300,000	300,000	0	大会参加費等
収入合計	5,142,250	4,825,500	-316,750	
前年度繰越金	4,249,457	3,928,613	-320,844	
合計	9,391,707	8,754,113	-637,594	

支出の部

勘定科目	2009年度予算額	2010年度予算額	前年比増減額	備 考
事業費	4,750,000	3,300,000	-1,450,000	
大会関係費	600,000	580,000	-20,000	
学会本部支出	200,000	180,000	-20,000	報告要旨集
実行委員会交付	400,000	400,000	0	佐賀大会
研究大会関係費	300,000	230,000	-70,000	
学会本部支出	100,000	80,000	-20,000	報告要旨集
実行委員会交付	200,000	150,000	-50,000	
研究会補助	50,000	40,000	-10,000	新理論研究会2回
学会賞	100,000	50,000	-50,000	
機関誌発行費	3,400,000	2,250,000	-1,150,000	
機関誌印刷費	3,000,000	1,200,000	-1,800,000	協同組合研究の発行 3号分
機関誌発送費	300,000	250,000	-50,000	
機関誌編集費	100,000	800,000	700,000	編集費、テープ起こし費
国際交流費	300,000	150,000	-150,000	
事務費	1,270,000	1,075,500	-194,500	
印刷費	200,000	200,000	0	ニュースレター・封筒印刷等
通信費	450,000	400,000	-50,000	会費請求・ニュースレター発送等
会議費	50,000	40,000	-10,000	
旅費・交通費	500,000	400,000	-100,000	役員交通費
雑費	70,000	35,500	-34,500	事務経費・振込手数料等
業務委託費	300,000	300,000	0	事務委託費
日本学術会議関係費	0	0	0	
名簿作成費	0	0	0	
予備費	300,000	150,000	-150,000	
支出合計	6,620,000	4,825,500	-1,794,500	
次年度繰越金	2,771,707	3,928,613	1,156,906	

2009 年度学術賞の決定

総会において、北野収さん（会員・獨協大学）の授賞を承認し、表彰されました
対象著書『南部メキシコの内発的発展と NGO—グローバル公共空間における学び・組織化・対抗運動』
勁草書房（2008 年 11 月）

2010 年度学会賞の推薦をお願いします

推薦期間：2011 年 1 月から 2011 年 6 月 30 日（木）までの 6 ヶ月間。

推薦対象：2011 年 5 月末までの 3 年 5 ヶ月間に刊行された著書、論文またはそれに準ずるもの。

推薦方法：2 名以上の本会普通会員の連名による推薦を得る。選考対象の研究業績の現物、著者または著者代表者の業績一覧及び履歴書各 1 部を添えて推薦状を提出する。推薦をする場合には、学会事務局（JA 全中教育部）に連絡のうえ、所定の推薦書様式を入手して下さい。

新

協同組合理論研究会のお知らせ

テーマ：「労働（ディーセントワーク）と協同組合及び日本における法制化」

2008 年 2 月に「(仮称) 協同出資・協同経営で働く協同組合法を考える議員連盟」（坂口力会長）が設立され、超党派の衆参両議員が約 200 名参加しています。2010 年 4 月 14 日の議員連盟総会で法案要綱が公表されましたが、学会としても検討の場を持ち、今後は展望します。

日時：2 月 26 日（土）14～17 時

会場：主婦会館プラザエフ 5F 会議室（四ツ谷駅前）

報告者

堀内光子（文京学院大学大学院・前 ILO 駐日代表）

「ILO と国連の決議・海外の状況と日本における法制化の必要性」

岡安喜三郎（協同総合研究所）

「協同労働の協同組合法（案）」をめぐる諸問題」

- 1) この法の最大の眼目は、社会的排除（Social Exclusion）の克服と、地域再生。
- 2) 二つのキーワード、「ディーセントワーク」と「インフォーマル経済」
- 3) 公益論争と、コミュニティ利益実現の実践
- 4) 「協同組合基本法」論議の前に整理すべきこと
- 5) 労働統合社会的企業（WISE）における協同組合の優位性
- 6) 会計、税制、労働関係諸法の適用

参加費：1000 円



会員メーリングリストへの登録のおさそい

当学会では、会員どうしの情報交換、学会からのお知らせ等のためのメーリングリストを開設しております。現在、約 100 名の方が登録されていますが、さらに多くの皆様のご参加をお願いいたします。メーリングリストへ登録をご希望の方は下記のメールアドレスに参加希望の旨、お伝えください。

coopstudies-jimukyoku@zenchu-ja.or.jp

会費納入のお願い

2010 年度の会費納入をお願いいたします。

振込みの際は、必ず会員番号をご記入いただきますようお願い致します。とくに団体名で送金いただきますと、会員の特定が困難となり他の会員の皆様にご迷惑をおかけしてしまうこととなりますので、よろしくお願い致します。

- (1) 郵便振替 加入者名 日本協同組合学会
口座番号 00140-5-557520
- (2) 農林中央金庫 本店 (958) 日本協同組合学会
口座番号 NO.5026910